

YOSHIMUNE シミュレーション表の使い方



目次

1. はじめに

2. シミュレーション～EA設定の流れ

- ① スプレッドシートアクセス
- ② 事前準備
- ③ 設定を入力
- ④ シミュレーション結果を確認する
- ⑤ EA設定

3. シミュレーション表の使い方

- ① シミュレーション結果シートの見方
- ② 証拠金及び基本項目の入力
- ③ ロットサイズの設定
- ④ ナンピン幅の設定
- ⑤ 利確幅の設定
- ⑥ 最大ナンピン数の決定と証拠金の調整

4. EA稼働前に注意すべきポイント

- ① 追加ポジションロット増加比率が低すぎないか
- ② 総レンジ幅が狭すぎないか/取引回数を担保できるか
- ③ 収益性が低すぎないか

おまけ：他のEAの設定を確認する場合には

1. はじめに

1. はじめに

- YOSHIMUNEはナンピンパラメータを非常に柔軟に設定することができますが、複数のポジションの挙動を加味してポジション間隔や利確pipsを設定することにはロットと相場変動の関係についての習熟が必要となります。

ナンピンツールをあまり活用したことが無い方やFXに不慣れな方にも活用いただけるようにYOSHIMUNEの設定値を変更した際の挙動をシミュレーションできるツールを用意しましたので是非ご活用ください。

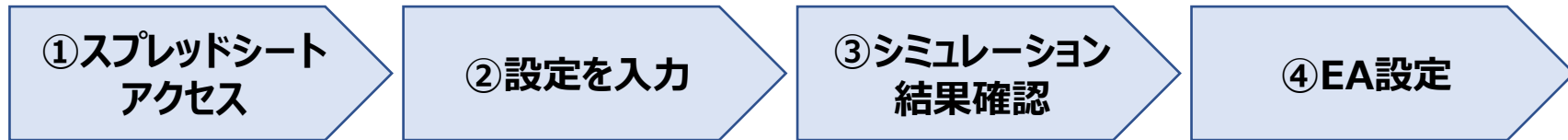
<シミュレーションの目的>

- シミュレーションの方法を理解いただき、「無意味な設定」、「過剰なリスクを冒した設定」を防止することを目的とします。
- YOSHIMUNEのナンピン設定と証拠金との関係を理解いただき、ユーザの皆さんが自身の考えにあった設定をできるようにすることを目的とします。

2. シミュレーション～EA設定の流れ

2. シミュレーション～EA設定の流れ

■シミュレーションからEA設定の手順については大きく4ステップとなります。



概要

事前準備として、シミュレーション表の構成を理解します

シミュレーションの設定を行います

シミュレーションの結果を確認し、適切なEA設定を検討します

EAの設定を行います

資料・ツール

- 【YOSHIMUNE】シミュレーション表の使い方.pdf (当資料)
- 【YOSHIMUNE】シミュレーションシート

- 【YOSHIMUNE】シミュレーションシート

- 【YOSHIMUNE】シミュレーションシート

- EA設定マニュアル (YOSHIMUNE) .pdf
- MT5

2. シミュレーション～EA設定の流れ

①スプレッドシートアクセス

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

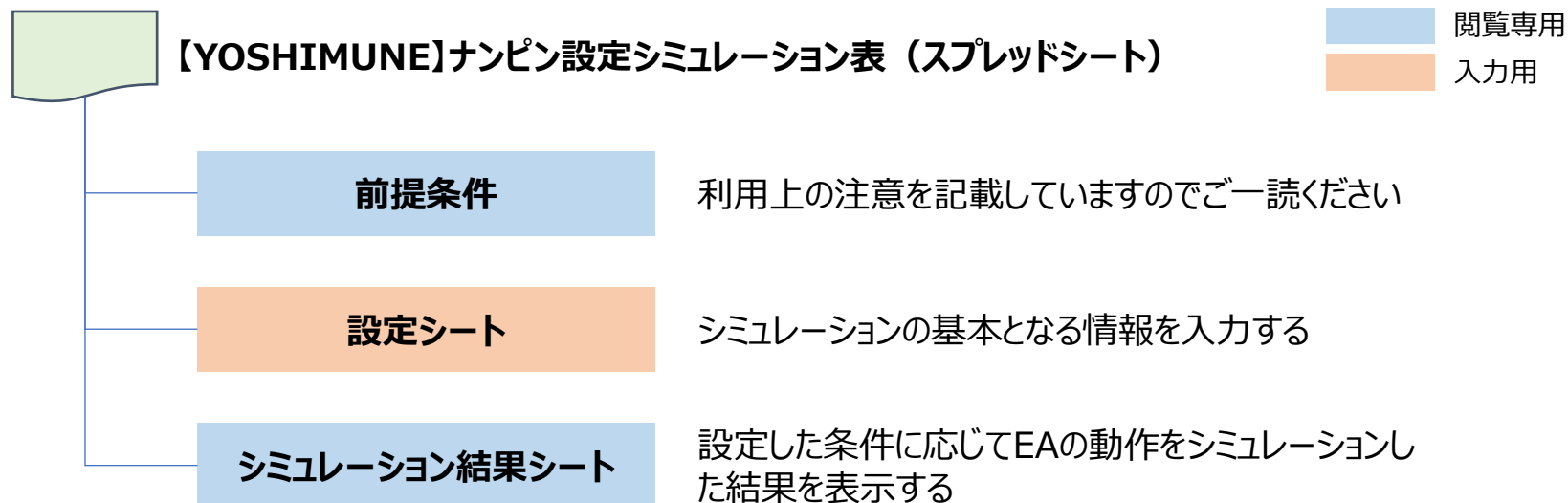
⑤EA設定

■シミュレーション表は、閲覧のみ実施する「前提条件」、「シミュレーション結果シート」とデータ入力を実施する「設定」シートで構成されています。

<シミュレーション表の格納URL>

[【YOSHIMUNE】ナンピン設定シミュレーション表 パラメータ入力 v3.0](#)

<シミュレーション表の構成>



2. シミュレーション～EA設定の流れ

②事前準備 -1/3

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

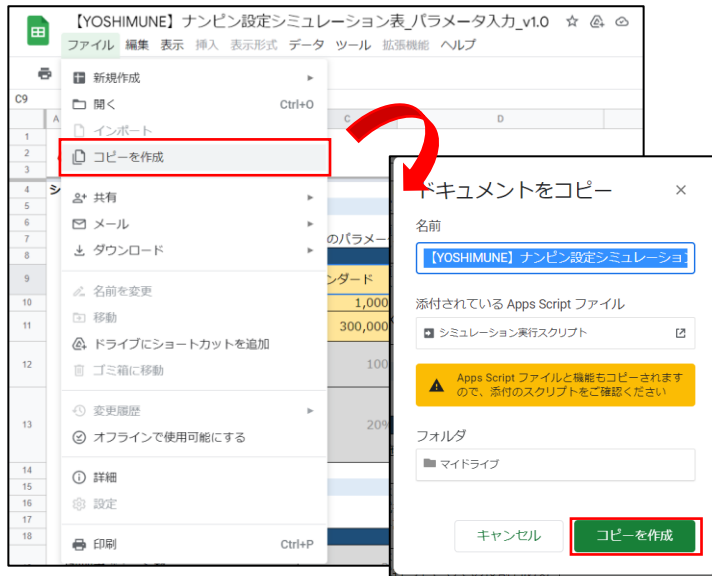
④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

- 設定シートをGoogle Driveにコピーし、スクリプト実行許可を行います。
- Googleアカウントを持っていない場合はGoogleアカウントの作成を実施してください。

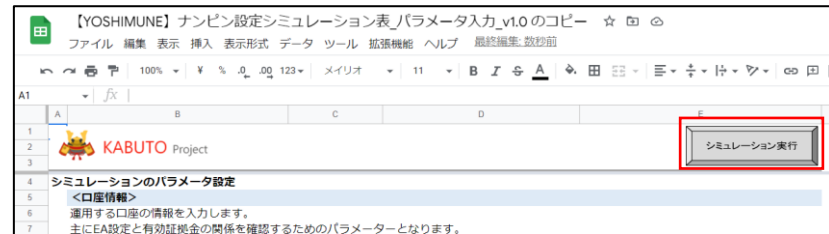
<シミュレーション実行の事前準備>

①ご自身のGoogle Driveにパラメータ入力シートをコピーします。



Googleアカウントを持っていない場合は、アカウント作成を実施してください

②コピーした入力シートをご自身のGoogle Driveで開き、「シミュレーション実行」、その後に承認作業を実施します。



※ボタンを押してから数秒のタイムラグがあります

承認が必要

このドキュメントに添付されたスクリプトを実行するには、あなたの許可が必要です。

続行

キャンセル

初回は承認が必要になります（次ページに続く）

2. シミュレーション～EA設定の流れ

②事前準備 -2/3

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

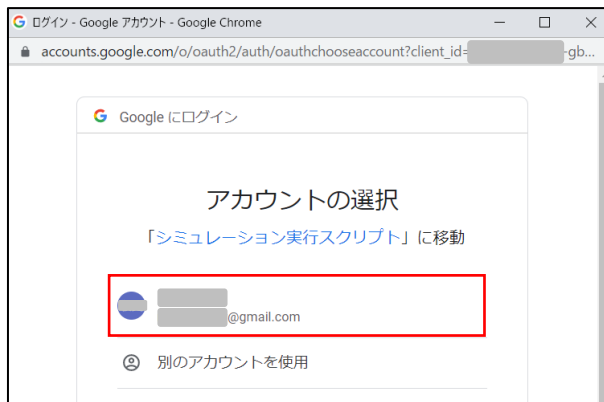
③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

<シミュレーション実行の事前準備>

③GoogleAppScriptへのアクセス許可を行います。
①でコピー先に選んだアカウントを選択してください。



①でコピーを作成したアカウントを選択してください

④「このアプリはGoogleで確認されていません」画面の左下の「詳細」をクリックし、その後に表示される画面で「シミュレーション実行スクリプト（安全ではないページ）に移動」をクリックします。



初回は承認が必要になります（次ページに続く）

2. シミュレーション～EA設定の流れ

②事前準備 -3/3

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

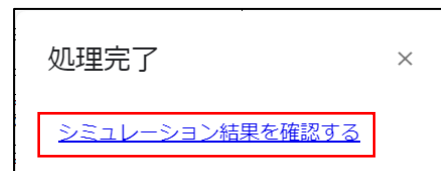
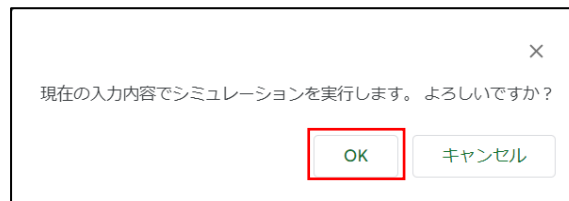
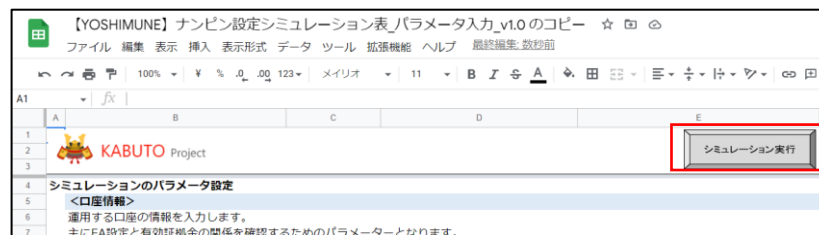
<シミュレーション実行の事前準備>

⑤右下の「許可」をクリックします
ここまでで事前準備が完了です。



<シミュレーション実行>

許可実行後は後述の各パラメータを指定の上、以下の流れでシミュレーションが実施できます。



2. シミュレーション～EA設定の流れ

③設定を入力

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

■設定入力シートにシミュレーションするためのパラメータを設定します。

<設定入力シートの構成>

灰：基本は操作
不要だが必要に応
じて入力する項目

黄：確認・入力す
る項目

パラメータ名	値	説明	ポイント
口座種類	スタンダード	口座の種類をスタンダード、マイク ロカを選択します。	口座種類を指定します。
レバレッジ	1,000	レバレッジを入力します。	口座の種類によっては、FX業者のボナス等を意味 した証拠金を設定します。 業者によっては証拠金設定が不要ですが、XM機 種が変更された場合には数値を修正してくだ さい。 2022/8/8時点でXMのロスカット証拠金維持 率は20%です。
有効証拠金	1,000,000	有効証拠金を設定します。	
ロスカット証拠金維持率	0	ロスカットとなる証拠金維持率を配 置します。	

パラメータ名	説明	ポイント
初期ポジション数	初期ポジションのポジション数を配 置します。(YOSHIMUNEは3ポジ ション設定)	他EAの検証を実施する際には1としていた さい。
清算レンジナンピン数	清算レンジのナンピン種pps、利幅 ppsを適用するナンピン数を入力 します。	指定したレンジのナンピン数より、リスクリ ンジのpps幅、利幅ppsが適用されます。
初期ポジション利幅pps	初期ポジションが利幅する際の利幅 ppsを入力します。	初期ポジションは、利幅の動きに対して差 引をするため「利幅引」にしての値となる ため、デフォルト設定では利幅ppsを0に 設定しています。
ナンピン種pps (清算レンジ)	2ポジション目以降のオーダーを行 う際の、初期ポジションからの利幅 ppsを設定します。	大きい利幅を設定することで、初期ポジシ ョンから大きくレンジ幅を稼取ることができます。 ただし、その分利幅ppsも大きくする必要が あります。
ナンピン種pps (リスクリンジ)	2ポジション目以降のオーダーを行 う際の、初期ポジションからの利幅 ppsを設定します。	大きい利幅を設定することで、初期ポジシ ョンから大きくレンジ幅を稼取ることができます。 ただし、その分利幅ppsも大きくする必要が あります。
ナンピンロット増加率	2ポジション目以降のナンピン倍率 を設定します。	倍率が大きすぎるとポジション幅が増えたと きのロット数が非常に大きくなるため、1~2前 の値での設定を推奨します。
ナンピン利幅pps (清算レンジ)	2ポジション目以降のポジションが 利幅するまでのppsを設定します。	ナンピンポジション幅と比較し大きな値とす ることで、より多くの利益を得ることができ ます。但し、大きすぎると取引回数が増え ることで多くの利益を費やし取引回数が減少し

<各入力カテゴリの説明>

口座情報

EAを運用する口座のレバレッジ、想定証拠金を入力します。

EA設定情報

EAのナンピン設定情報を入力します。

対象通貨ペア為替レート情報

シミュレーションを行う通貨ペアの基本情報を入力します。

その他補足情報

シミュレーション結果表の表示ハイライト（設定したい領域の色変更）
の設定を行います。

初期ロット指定

シミュレーション結果表に表示するナンピン初期ロットの設定を行います。

2. シミュレーション～EA設定の流れ

③設定を入力

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

■設定入力シートの〈口座情報〉のパラメータを設定方法を説明します。

〈口座情報の入力〉

〈口座情報〉			
運用する口座の情報を入力します。 主にEA設定と有効証拠金の関係を確認するためのパラメーターとなります。			
パラメータ名称	値	概要	ポイント
口座種類	スタンダード ▾	口座の種類をスタンダード、マイクロかを選択します。	口座種類を指定します。
レバレッジ	1,000	レバレッジを入力します。	
有効証拠金	1,000,000	有効証拠金額を設定します。	有効証拠金には、FX業者のボーナス等も加味した証拠金を設定します。
ロスカット証拠金維持率	0.2	ロスカットとなる証拠金維持率を記載します。	基本的には本数値は変更不要ですが、XM規約が変更された場合には数値を修正してください。 (2022/8時点でXMのロスカット証拠金維持率は20%です。)

口座種類

XM口座の種類（スタンダード、マイクロ）を入力してください。最大ロット数の制限に利用します。

レバレッジ

運用口座のレバレッジを入力してください。

有効証拠金

シミュレーションを行う想定証拠金を入力します。

ロスカット証拠金維持率

FX会社毎のロスカットとなる証拠金維持率を入力します。
※XMは20%のため0.2を入力

2. シミュレーション～EA設定の流れ

③設定を入力

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

■設定入力シートの〈EA設定情報〉のパラメータを設定方法を説明します。

〈EA設定情報の入力〉

〈EA設定情報〉			
EAに設定する基本パラメーターを入力します。 初期値はデフォルト設定値を記載しています。			
パラメータ名称	値	説明	ポイント
初期ポジション数		初期ポジションのポジション数を記載します。(YOSHIMUNEは3ポジション固定)	他EAの検証を実施する際には1としてください。
通常レンジナンピン数	8	通常レンジのナンピン幅pips、利確pipsを適用するナンピン数を入力します。	指定した値の次のナンピン数より、リスクレンジのpips幅、利確pipsが適用されます。
初期ポジション利確pips	20	初期ポジションが利確する際の獲得pipsを入力します。	初期ポジションは、相場の動きに対して逆張りをするため「試打ち」としての役割もあるため、デフォルト設定では利確pipsを浅めに設定しています。
ナンピン幅pips (通常レンジ)	20	2ポジション目以降のオーダーを行う際の、初期ポジションからの幅を設定します。	大きい数値を設定することで、初期ポジションから広くレンジ幅を見た運用となります。ただし、その分利確pipsも大きくする必要があります。
ナンピン幅pips (リスクレンジ)	60	2ポジション目以降のオーダーを行う際の、初期ポジションからの幅を設定します。	大きい数値を設定することで、初期ポジションから広くレンジ幅を見た運用となります。ただし、その分利確pipsも大きくする必要があります。
ナンピンロット増加倍率	2	2ポジション目以降のナンピン倍率を設定します。	倍率が大きすぎるとポジション数が増えたときのLot数が非常に大きくなるため、1～2倍の間での設定を推奨します。
ナンピン利確pips (通常レンジ)	35	2ポジション目以降のポジションが利確するまでのpipsを設定します。	ナンピンポジション幅と比較し大きな値とすることで、より多くの利益を得ることができます。但し、大きな値を設定しすぎると利確までに多くの時間を費やし取引回数が減少します。
ナンピン利確pips (リスクレンジ)	75	2ポジション目以降のポジションが利確するまでのpipsを設定します。	ナンピンポジション幅と比較し大きな値とすることで、より多くの利益を得ることができます。但し、大きな値を設定しすぎると利確までに多くの時間を費やし取引回数が減少します。
証拠金維持率 (%)	200	指定した証拠金維持率未満の場合にポジション作成を行わなくなります。	設定した証拠金維持率未満の場合は、表の表示が赤字になります。

入力項目はEAの基本設定同様のため、
スプレッドシートの説明欄を参照して入力してください。

2. シミュレーション～EA設定の流れ

③設定を入力

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

- 設定入力シートのご対象通貨ペア為替レート情報のパラメータを設定方法を説明します。
※各項目の説明はスプレッドシートの説明欄を参照してください。

<対象通貨ペア為替レート情報の入力>

<対象通貨ペア為替レート情報>			
シミュレーションを行う通貨ペアごとの情報を記載するためのパラメータとなります。 説明・ポイント列をご確認の上、利用する通貨ペアに応じた値を入力してください。			
パラメータ名称	値	説明	ポイント
1ロットの通貨単位での数量	100	1ロット当たりの通貨を記載します。	1ロットを表す通貨数量を確認の上記載してください。 通貨ペアのみでなく、スタンダード、マイクロで値が異なりますのでご注意ください。 入力例 取引通貨ペアがXMのGOLDの場合 スタンダード⇒100 (オンス) マイクロ⇒1 (オンス) 取引通貨ペアがXMのEURUSDの場合 スタンダード⇒100,000 (EUR) マイクロ⇒1,000 (EUR)
1pipsの為替レート	0.1	取引通貨ペアの1pipsのレートでの値を設定します。	金額計算に利用しますので、正しい値を入力してください。 入力例 XMのGOLDの場合 0.1 (=1pipsは為替レート上の0.1USD) XMのEURUSDの場合 0.0001 (=1pipsは為替レート上の0.0001USD)
口座通貨換算レート	139.1	口座通貨と取引通貨ペアの後半に表示されている通貨の為替レートを設定します。	金額計算に利用しますので、現状のレートに近い金額を入力してください。 入力例 ※口座通貨はJPYを想定 ①取引通貨ペアがEURUSDの場合 USDJPYの為替レートを記載 ②取引通貨ペアがGOLDの場合 (GOLD = GOLDUSDのため) USDJPYの為替レートを記載 ③取引通貨ペアがEURGBPの場合 GBPJPYの為替レートを記載
取引通貨ペア換算レート	1755	取引通貨ペアの為替レートを設定します。	金額計算に利用しますので、現状のレートに近い金額を入力してください。

1ロットの通貨単位での数量

シミュレーション対象としたい通貨ペアの1ロット当たりの通貨単位（EURUSDなら10万通貨、GOLDなら100オンス等）を入力します。口座種類（マイクロ、スタンダード）によって通貨単位が異なる（EURUSDならマイクロは1000通貨、GOLDなら1オンス等）ためご注意ください。

⇒次ページの入力例一覧を参照してください

1pipsの為替レート

シミュレーション対象としたい通貨ペアの1pipsに相当するレート値を入力します。為替レート上で1pipsの値（GOLDの場合例えば1755.01の少数第一位が1pipsに該当するため0.1を入力）

⇒次ページの入力例一覧を参照してください

口座通貨為替レート

利益の算出のための換算レートを入力します。入力方法はシミュレーション表を参照してください。

取引通貨ペア換算レート

利益の算出のために為替レートを入力してください。多少の差異は問題ありませんが、できるだけ現地に近い値を入力すると利益額の精度が上がります。

2. シミュレーション～EA設定の流れ

③設定を入力

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

- 設定入力シートの〈対象通貨ペア為替レート情報〉のパラメータを設定例を説明します。よく使うと考えられる通貨ペアの設定例となりますので、その他通貨ペアを設定される場合は、参考サイトを見ながらご確認ください。

〈対象通貨ペア為替レート情報の入力〉

パラメータ名称	値	説明
1ロットの通貨単位での数量	100	1ロット当たりの通貨を記載します。
1pipsの為替レート	0.1	取引通貨ペアの1pipsのレートの値を設定します。
口座通貨換算レート	139.1	口座通貨と取引通貨ペアの後半に表示されている通貨の為替レートを設定します。
取引通貨ペア換算レート	1755	取引通貨ペアの為替レートを設定します。

参考サイト：[みんなのFX](#)

通貨ペア	1ロットの通貨単位での数量		1pipsの 為替レート
	スタンダード	マイクロ	
EURUSD	100,000	1,000	0.0001
USDJPY	100,000	1,000	0.01
EURJPY	100,000	1,000	0.01
GBPUSD	100,000	1,000	0.0001
GOLD	100	1	0.1

2. シミュレーション～EA設定の流れ

③設定を入力

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

- 設定入力シートのごくその他補足情報>のパラメータを設定方法を説明します。
※各項目の説明はスプレッドシートの説明欄を参照してください。

<その他補足情報>

<その他補足情報>			
より詳細な確認を行う場合や、エクセルをより見やすくするためのパラメーターとなります。			
パラメータ名称	値	説明	ポイント
ハイライト範囲指定（下限）	200	「初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数」列をハイライトする際のpips数（下限）を設定します。	例えば100pips以上200Pips未満を見る際の下限側の値を設定することで100pips以上猶予のある場合をハイライトします
ハイライト範囲指定（上限）	500	「初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数」列をハイライトする際のpips数（上限）を設定します。	

ハイライト範囲指定（下限）

ハイライト範囲指定（上限）

総レンジ幅の判断に利用します。下限pips～上限pipsの間をハイライトして確認を行います。

<シミュレーション結果シート> ハイライトのイメージ

初期ポジション作成 時点からロスカット到 達までのpips数	最大ポジション作成 時点からロスカット到 達までのpips数
25,605.03	25,605.03
15,356.62	15,336.62
8,533.23	8,493.23
4,810.44	4,750.44
2,673.76	2,593.76
1,491.98	1,391.98
853.31	733.31
512.33	372.33
334.74	174.74
265.59	45.59
255.68	-24.32
-	-



2. シミュレーション～EA設定の流れ

③設定を入力

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

■設定入力シートのご対象通貨ペア為替レート情報>のパラメータを設定方法を説明します。
※各項目の説明はスプレッドシートの説明欄を参照してください。

<対象通貨ペア為替レート情報の入力>

<初期ロット指定>

「シミュレーション結果」シートに表示するシミュレーション結果の初期ロット数を指定します。

※「最低ロット数」に入力した数値およびその数値を2~9倍した値を初期ロットとしたシミュレーション結果は「シミュレーション結果」シートの上段で表示されます。
上段で表現できない数値を初期ロットとしたシミュレーション結果を確認する際は「独自ロット設定」をご利用ください。

パラメータ名称	値	説明	ポイント
一覧最左部の初期ロット数	0.1	シミュレーション結果に表示する最左部の一覧の初期ロット数を設定します。	本入力値を起点に、右側の列に2倍~9倍までの値のシミュレーション結果が表示されます。
独自ロット設定表の初期ロット数	0.11	下段の独自ロット設定シミュレーション結果に表示する初期ポジションの初期ロット数を入力します。	上段のシミュレーション結果で表示しきれない場合にオリジナルで初期ロットを入力してシミュレーションを行いたい場合にのみご利用ください。

一覧最左部の初期ロット数

シミュレーション結果表上部の一覧の開始ロットを設定します。
(最左部の値が入力値、右に2倍~9倍までの値を表示します)

独自ロット設定表の初期ロット数

シミュレーション表下部に入力値を初期ロットとした場合のシミュレーション結果を表示します。

The screenshot shows a spreadsheet with two main tables. The top table is titled 'シミュレーション結果' and the bottom table is '初期ロット指定'. Both tables have columns for 'ナンピン数' (ナンピン), 'ロット数' (ロット数), '合計ロット数' (合計ロット数), '作成時点証拠金' (作成時点証拠金), '利確期間中収益' (利確期間中収益), 'ボクシオン作成時の証拠金維持率' (ボクシオン作成時の証拠金維持率), '最大ボクシオン作成時からのスワット損益までのppp値' (最大ボクシオン作成時からのスワット損益までのppp値), 'ロット数' (ロット数), '合計ロット数' (合計ロット数), '作成時点証拠金' (作成時点証拠金), '利確期間中収益' (利確期間中収益), 'ボクシオン作成時の証拠金維持率' (ボクシオン作成時の証拠金維持率), '最大ボクシオン作成時からのスワット損益までのppp値' (最大ボクシオン作成時からのスワット損益までのppp値).

2. シミュレーション～EA設定の流れ

④シミュレーション結果確認

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

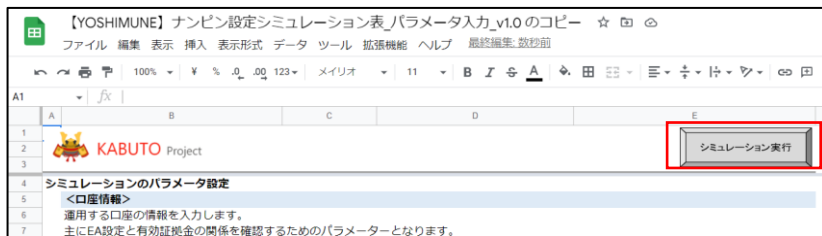
③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

- 「③設定を入力」の結果に基づいてシミュレーション結果を確認し
- 具体的な確認は3. シミュレーション表の使い方をご確認ください。

<パラメータ入力シート>



<シミュレーション結果シート>

ボクシング数	0.01						0.02					
	対外数	合計対外数	件数/対外数	模擬対戦回数	模擬対戦成功率	最大対戦成功率	対外数	合計対外数	件数/対外数	模擬対戦回数	模擬対戦成功率	最大対戦成功率
1	0.01	0.01	300.000	1.08	27777.78	27777.78	0.02	0.02	300.000	3.07	13.888.89	13.888.89
2	0.02	0.02	200.000	3.25	9286.50	9286.50	0.04	0.06	200.762	6.69	4.636.06	4.625.06
3	0.04	0.04	200.000	5.83	3383.97	3383.97	0.08	0.14	200.040	11.66	1009.84	1017.84
4	0.08	0.15	208.693	9.61	1487.78	1484.78	0.16	0.30	207.386	19.27	940.86	917.86
5	0.16	0.31	206.011	15.98	930.83	886.83	0.32	0.62	203.822	31.96	487.80	438.80
6	0.32	0.63	202.278	23.84	608.06	430.06	0.64	1.26	200.466	53.07	308.51	210.51
8	0.64	1.27	205.744	40.46	374.33	208.33	1.28	2.54	201.487	90.27	184.07	98.07
10	1.28	2.55	210.656	67.17	278.28	98.28	2.56	5.10	241.317	184.24	120.81	43.81
12	2.56	5.11	240.862	117.875	133.55	43.55	5.12	10.22	180.724	282.30	104.27	16.27
13	5.12	10.23	170.655	34.33	113.06	16.06	10.24	20.46	99.310	68.665	101.68	2.68
14	10.24	20.47	58.123	67.620	112.63	2.63	20.48	40.04	181.753	115.258		
15	20.48	40.96	180.861	134.107			40.96	81.90	610.127	268.106		
16	40.96	81.91	671.547	266.532			81.92	163.82	1243.004	513.004		
17	81.92	163.83	1644.638	532.422			163.84	327.66	3389.276	1084.243		
18	163.84	327.67	3300.038	1063.432			327.68	655.34	7461.472	2106.484		
19	327.68	655.35	7483.638	2125.734			655.36	1310.72	15767.936	4250.468		
20	655.36	1310.71	15269.216	4248.739			1310.72	2621.42	30848.432	8407.438		
21	1310.72	2621.43	30440.451	8405.471			2621.44	5242.86	61090.202	16007.141		
22	2621.44	5242.87	61053.039	16009.133			5242.88	10485.74	121766.310	31026.310		

現在の入力内容でシミュレーションを実行します。よろしいですか？

OK キャンセル

処理完了

シミュレーション結果を確認する

2. シミュレーション～EA設定の流れ

⑤EA設定

①スプレッドシート
アクセス

②事前準備

③設定を入力

④シミュレーション
結果確認

⑤EA設定

■シミュレーション結果を基にEA設定を行います

■基本的には「設定」シートの内容を設定しますが、初期ロット数、最大ナンピン数については「シミュレーション結果」シートを見ながら設定を選択する必要があります

設定・シミュレーション結果確認

満足するシミュレーション結果を得るために設定を実施します

ナンピン数	初期ロット	合計ロット数	作成時点証拠金	利確期待収益	初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数
0	0.01	0.03	10,000,000	594	252,521.65	252,521.65
1	0.02	0.05	9,999,208	1,848	151,519.55	151,499.55
2	0.04	0.09	9,997,888	2,640	84,193.71	84,153.71
3	0.07	0.16	9,995,512	3,960	47,383.63	47,323.63
4	0.13	0.29	9,991,288	6,600	26,176.94	26,096.94
5	0.24	0.53	9,983,632	11,616	14,366.89	14,266.89
6	0.44	0.97	9,969,640	20,856	7,902.75	7,782.75
7	0.81	1.78	9,944,032	38,016	4,368.62	4,228.62
8	1.50	3.28	9,897,040	70,224	2,442.30	2,282.30
9	2.78	6.06	9,723,856	203,808	1,412.00	1,212.00
10	5.14	11.20	9,403,888	290,928	872.49	632.49
11	9.51	20.71	8,812,528	452,760	598.76	318.76
12	17.59	38.30	7,719,040	752,400	469.08	249.08
13	32.54	70.84	5,696,800	1,307,328	417.32	57.32
14	60.20	131.04	1,956,448	2,334,816	407.71	7.71
15	111.37	242.41	-4,962,464	4,236,408	-	-
16	206.03	448.44	-17,761,712	7,754,736	-	-
17	381.16	829.60	-41,439,344	14,264,976	-	-
18	705.15	1,534.75	-85,242,224	26,309,976	-	-

EAに設定

EAの設定を実施します

<MT5上のEA設定画面>

項目名	値
ab ▼ナンピン制御パラメータ設定	-----
% 初期ロット	0.1
% 初期ポジション利確pips	15
ab ▼ナンピン制御	-----
% 初期ポジション追加pips	-----
% 追加ポジション追加pips	20
% 追加ポジション追加pips	60
o1 ナンピン数上限	9
% 追加ポジションロット増加倍率	1.8
ab ▼ナンピン実施後利確pips	-----
% 追加ポジション追加pips	40
% 追加ポジション追加pips	80
o1 追加開始ナンピン数	3
o1 追加開始ナンピン数	8
ab ▼停止制御パラメータ設定	-----

基本的な設定は「設定」シートの内容を、初期ポジション、ポジション数は「シミュレーション結果」シートを見ながらEAのパラメーターに設定（詳細は次ページ参照）

補足：便利な使い方

1. パラメータ入力シートの再利用

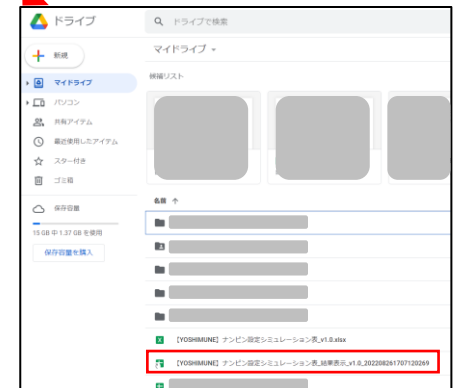
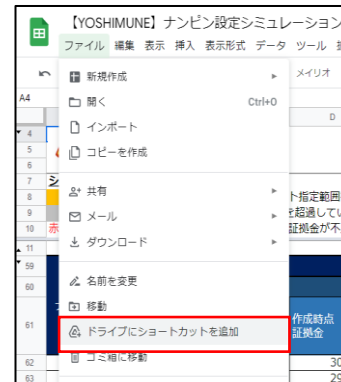
「②事前準備」で実施した認証作業は、ファイルのコピー後初回のみの実施となります。
ご自身のドライブのどこに保存したかを覚えておく、もしくはブラウザ上のブックマークに登録しておく、効率よくシミュレーションができます。

2. シミュレーション結果のショートカットの作成

シミュレーション結果に対してショートカットを作成することができます。
過去のシミュレーション結果を参照する可能性がある場合はショートカットの作成をお勧めします（ショートカット名の変更も可能です）。

1. コピーした内容は次回以降も利用できます。
サイドコピーからやり直す場合は改めて「②事前準備」作業が必要となります。

2. ショートカットを作成しておくことで以前のシミュレーション結果を参照することが可能です。



3. シミュレーション表の使い方

3. シミュレーション表の使い方

■シミュレーション時に特に注意して確認すべきポイントとして、初期ロットと追加ポジションロット増加比率の関係、最大ナンピン数と証拠金の関係、ナンピン幅と利確幅の関係についてご紹介します。

- ① シミュレーション結果シートの見方
- ② ロットサイズの設定
- ③ ナンピン幅の設定
- ④ 利確幅の設定
- ⑤ 最大ナンピン数の決定と証拠金の調整

3. シミュレーション表の使い方

①シミュレーション結果シートの見方

<シミュレーション結果シートの項目説明>

ナンピン数	初期ロット		② 0.01		⑦ 初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数		⑧ 最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	
	③ ロット数	④ 合計ロット数	⑤ 作成時点証拠金	⑥ 利確時期待収益	⑦ 初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	⑧ 最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数		
0	③ 0.01	④ 0.03	⑤ 100,000	⑥ 594	⑦ 1,521.65	⑧ 52,521.65		
1	0.02	0.05	9,999,208	1,848	151,519.55	151,499.55		
2	0.04	0.09	9,997,888	2,640	84,193.71	84,153.71		

No.	列名	説明
①	ナンピン数	各項目のベースとなるナンピン数
②	初期ロット	当該範囲の計算のベースとなる初期ロット
③	ロット数	当該ナンピン数で作成するポジションのロット数
④	合計ロット数	③のポジションを含め保持するロットの合計数
⑤	作成時点証拠金	当該ナンピン数でポジションを作成する際の証拠金の残額
⑥	利確時期待収益	当該ナンピンで作成したポジションを含め全ポジションが利確する場合の期待収益
⑦	初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	当該ナンピン数が最大ナンピン数だった場合の、総レンジ（1ポジション目からロスカットに至るまでのpips）を表示します。（証拠金維持率を加味した数値）
⑧	最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	当該ナンピン数が最大ナンピン数だった場合の、当該ポジション作成時点からロスカットに至るまでの猶予pipsを表示します。（証拠金維持率を加味した数値）

3. シミュレーション表の使い方

②ロットサイズの設定

- ロットサイズの調整には「初期ロット」と、「追加ポジションロット増加比率」の設定があります。
- 設定シートで「追加ポジションロット増加比率」を設定し、各初期ロットのロット数、合計ロット数を確認してください。

<設定シート>

<EA設定情報>	
EAに設定する基本パラメータを入力します。 初期値はデフォルト設定値を記載しています。	
パラメータ名称	値
初期ポジション数	3
通常レンジナンピン数	8
初期ポジション利確pips	15
ポジション幅pips (通常レンジ)	20
ポジション幅pips (リスクリンジ)	60
追加ポジションロット増加比率	1.85
ナンピン実施後利確pips (通常レンジ)	35
ナンピン実施後利確pips (リスクリンジ)	75

<シミュレーション表の該当箇所>

ナンピン数	初期ロット	
	ロット数	合計ロット数
0	0.01	0.03
1	0.02	0.05
2	0.04	0.09
3	0.07	0.16
4	0.13	0.29
5	0.24	0.53
6	0.44	0.97
7	0.81	1.78
8	1.50	3.28
9	2.78	6.06
10	5.14	11.20

ロット増加率に応じてナンピン数毎の追加ポジションの値を表示します

<参考：倍率による比較>

ナンピン数	1.5倍	1.85倍	2.5倍
0	0.01	0.01	0.01
1	0.02	0.02	0.03
...			
5	0.12	0.24	1.25
...			
10	0.93	5.14	122.38

低すぎると合計ロット数が小さく利益が小さくなりすぎ、高すぎるとロット数が大きすぎて含み損が大きくなります。適切な設定値は1.7倍～2倍程度程度となります。

3. シミュレーション表の使い方

③ナンピン幅pipsの設定

- ナンピン幅の設定により、取引頻度の制御が可能です。
- ナンピン幅が狭すぎると合計ロットが急増し、広すぎると中々ポジションを持たないためバランスよく設定する必要があります。
- 設定には通常レンジ、リスクレンジでそれぞれの設定ができるため総合的にご検討ください。

※ナンピン幅を設定する場合には、合わせてナンピン利確pipsも調整をしないと「ポジション幅は狭いが利確まで近い/遠い」状態となってしまうため、利確pipsも合わせて調整してください。

<設定シート>

<EA設定情報>	
EAに設定する基本パラメーターを入力します。初期値はデフォルト設定値を記載しています。	
パラメーター名称	値
初期ポジション数	3
通常レンジナンピン数	8
初期ポジション利確pips	15
ポジション幅pips (通常レンジ)	20
ポジション幅pips (リスクレンジ)	60
追加ポジションロット増加比率	1.85
ナンピン実施後利確pips (通常レンジ)	35
ナンピン実施後利確pips (リスクレンジ)	75

<シミュレーション結果シート>

ナンピン数	0.01						
	初期ロット	合計ロット数	作成時点証拠金	利確時期待収益	初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	
0	0.01	0.03	1,000,000	585	25,605.03	25,605.03	
1	0.02	0.05	999,220	1,495	15,356.62	15,336.62	
2	0.04	0.09	997,920	2,015	8,533.23	8,493.23	
3	0.07	0.16	995,580	2,860	4,810.44	4,750.44	
4	0.13	0.29	991,420	4,615	2,673.76	2,593.76	
5	0.24	0.53	983,880	7,995	1,491.98	1,391.98	
6	0.44	0.97	970,100	14,235	853.31	733.31	
7	0.81	1.78	944,880	25,870	512.33	372.33	
8	1.50	3.28	898,600	47,840	334.74	174.74	
9	2.78	6.06	642,760	233,610	265.59	45.59	
10	5.14	11.20	170,080	262,080	255.68	-24.32	
11	9.51	20.71	-703,520	315,705	-	-	

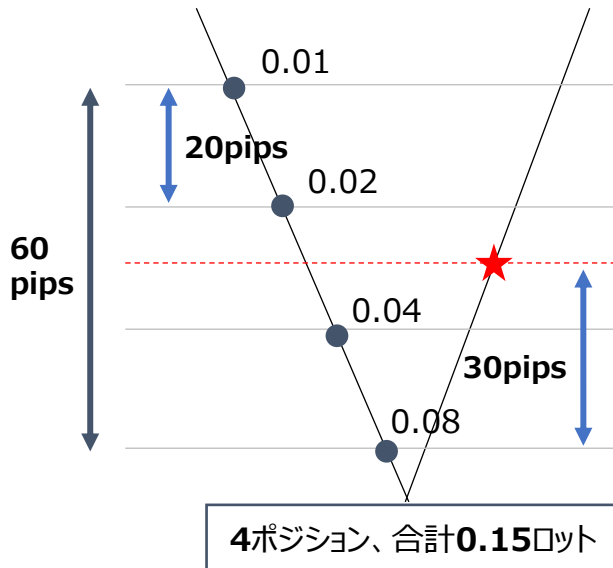
保持しているロットとナンピン幅に応じて、作成時点証拠金と総レンジ幅を確認します。ナンピン幅が広すぎる/狭すぎると含み損・総レンジに大きな影響があるためご注意ください。

3. シミュレーション表の使い方 【参考】ナンピン幅pipsの設定イメージ

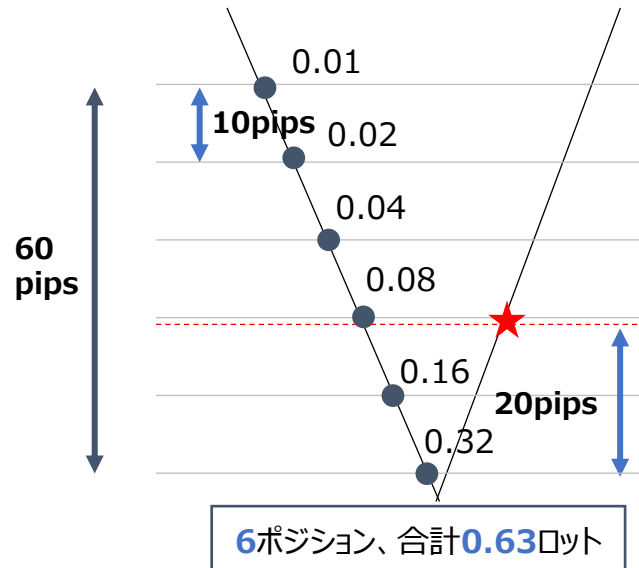
- ナンピン幅を狭くすると少ない値動きの中で大きなロットの取扱いができるため高収益を狙えます。一方で大きな値動きには弱く、総レンジを超える場合にはロスカットとなる可能性が高まります。
- 経済指標や時刻指定での停止も活用しながら最も適切だと考えるナンピン幅（合わせて利確pips）を設定してください。

<初期ポジションから60pipsの値動きがある場合のポジション数、合計ロット数の比較>

ナンピン幅20pips、利確30pips



ナンピン幅10pips、利確20pips



※実際には初期ポジションは3ポジションとなりますが、簡易化のために1ポジションで表現しています。

3. シミュレーション表の使い方

④利確pipsの設定

- 利確pipsの設定により、利確時にどの程度の収益を目指すかを確認できます。
- 利確pipsが大きいと大きな収益を期待できる反面利確が遠のき、小さすぎるとマイナス利確の可能性もあるため、バランスよく設定する必要があります。
- 設定には通常レンジ、リスクレンジでそれぞれの設定ができるため総合的にご検討ください。

※ナンピン幅と利確pipsはバランスを見てセットで調整することをお勧めしています。

<設定シート>

<EA設定情報>	
EAに設定する基本パラメーターを入力します。 初期値はデフォルト設定値を記載しています。	
パラメーター名称	値
初期ポジション数	3
通常レンジナンピン数	8
初期ポジション利確pips	15
ポジション幅pips (通常レンジ)	20
ポジション幅pips (リスクレンジ)	60
追加ポジションロット増加比率	1.85
ナンピン実施後利確pips (通常レンジ)	35
ナンピン実施後利確pips (リスクレンジ)	75

<シミュレーション結果シート>

ナンピン数	初期ロット						
	0.01						
ロット数	合計 ロット数	作成時点 証拠金	利確時期期待収益	初期ポジション作成時 点からロスカット到達ま でのpips数	最大ポジション作成時 点からロスカット到達ま でのpips数		
0	0.01	0.03	1,000,000	585	25,605.03	25,605.03	
1	0.02	0.05	999,220	1,495	15,356.62	15,356.62	
2	0.04	0.09	997,920	2,015	8,533.23	8,493.23	
3	0.07	0.16	995,580	2,860	4,810.44	4,750.44	
4	0.13	0.29	991,420	4,615	2,673.76	2,593.76	
5	0.24	0.53	983,880	7,995	1,491.98	1,391.98	
6	0.44	0.97	970,100	14,235	853.31	733.31	
7	0.81	1.78	944,880	25,870	512.33	372.33	
8	1.50	3.28	898,600	47,840	334.74	174.74	
9	2.78	6.06	642,760	233,610	265.59	45.59	
10	5.14	11.20	170,080	262,080	255.68	-24.32	
11	9.51	20.71	-703,520	315,705	-	-	

利確pipsを変更すると利確時期期待利益が変動します。ナンピン幅を変更する際には合わせて利確pipsを設定しないとマイナス利確の可能性もありますのでご注意ください。

3. シミュレーション表の使い方

⑤最大ナンピン数の決定と証拠金の調整

- 最大ナンピン数はシミュレーション結果をもとにご自身で判断する必要があります。総レンジ幅（1ポジション目からロスカット到達までのpips数）と最大ポジション作成後の猶予pipsを参考にして最大ナンピン数を決定してください。
- 必要に応じて証拠金の見直しも実施してください。

<シミュレーション結果シート>

ナンピン数	初期ロット						
	0.01						
	ロット数	合計 ロット数	作成時点 証拠金	利確時期待収益	初期ポジション作成時 点からロスカット到達ま でのpips数	最大ポジション作成時 点からロスカット到達ま でのpips数	
0	0.01	0.03	1,000,000	585	25,605.03	25,605.03	
1	0.02	0.05	999,220	1,495	15,356.62	15,336.62	
2	0.04	0.09	997,920	2,015	8,533.23	8,493.23	
3	0.07	0.16	995,580	2,860	4,810.44	4,750.44	
4	0.13	0.29	991,420	4,615	2,673.76	2,593.76	
5	0.24	0.53	983,880	7,995	1,491.98	1,391.98	
6	0.44	0.97	970,100	14,235	853.31	733.31	
7	0.81	1.78	944,880	25,870	512.33	372.33	
8	1.50	3.28	898,600	47,840	334.74	174.74	
9	2.78	6.06	642,760	233,610	265.59	45.59	
10	5.14	11.20	170,080	262,080	255.68	-24.32	
11	9.51	20.71	-703,520	315,705	-	-	

総レンジ幅、最大ポジション作成からロスカットまでの猶予を参考に、ナンピン数の当たりを付けてください。

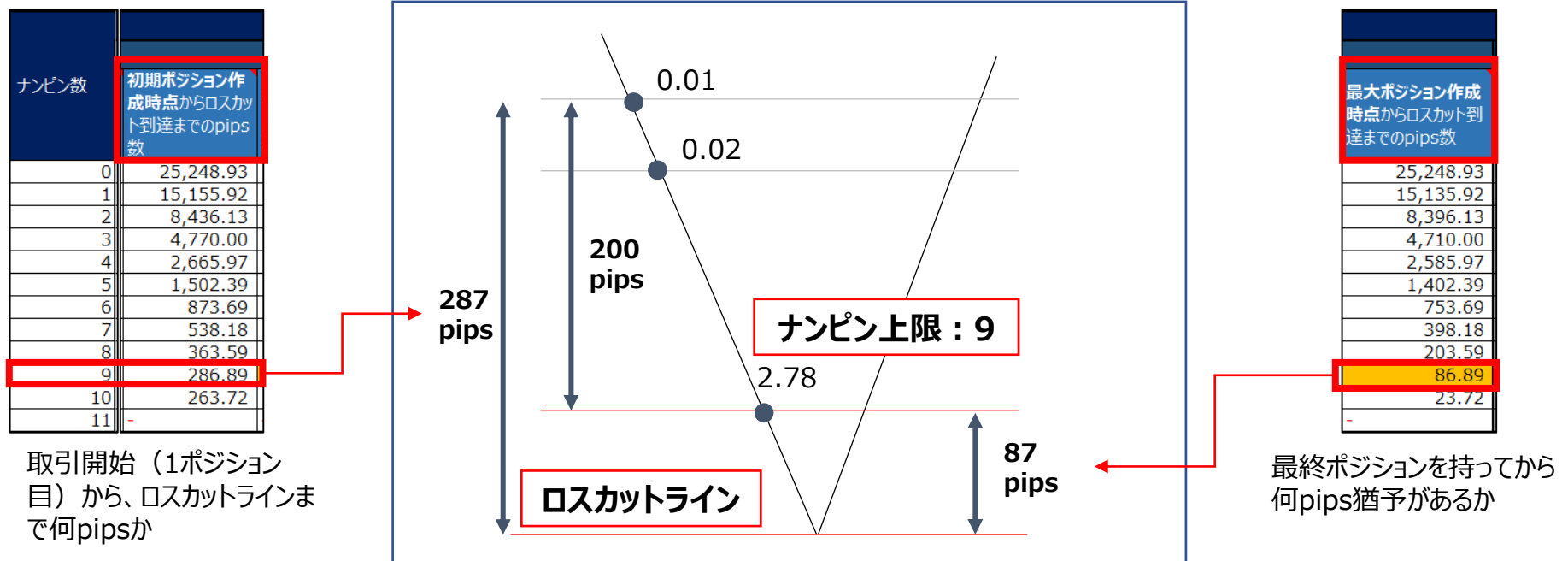
<設定シート>

<口座情報>	
運用する口座の情報を入力します。 主にEA設定と有効証拠金の関係を確認するためのパラメータ	
パラメータ名称	値
口座種類	スタンダード
レバレッジ	1,000
有効証拠金	1,000,000
ロスカット証拠金維持率	0.2

必要に応じて証拠金を調整し、改めて総レンジ幅、ロスカットまでの猶予を確認してみてください。

3. シミュレーション表の使い方 【参考】猶予pipsの考え方

- 猶予pipsとは、指定行を最大ナンピン数とした場合に、ポジション作成からロスカットまでの猶予を提示しています。
- XMロスカット時の証拠金維持率を考慮していますが余裕を持ってご確認ください。



<図の例>

- 総レンジ幅（設定したナンピン幅で取引が可能な相場範囲）は287pips
- 最大ポジション作成後は87pipsの猶予がある

4. EA稼働前に注意すべきポイント

4. EA稼働前に注意すべきポイント

- 3. シミュレーション表の使い方を熟読いただいた方には繰返しとなりますが、以下に記載する観点を十分に考慮の上でEAを稼働してください。
- 他のEAを評価する際にも以下観点を確認してみてください。

No.	観点	概要	設定方針
①	追加ポジションロット増加比率が低すぎないか	ロット増加倍率が低いと単独ポジション当たりでみるとリスクは低下しますが、利確pipsも調整しないと、利益が低すぎる/マイナス利確が発生する可能性があります	<ul style="list-style-type: none">• ロット増加倍率を最適化• 利確pipsを最適化
②	総レンジ幅が狭すぎないか/取引回数を担保できるか	値動きが激しい通貨ペアを利用する場合、総レンジ幅が狭いとロスカットの頻度が上がります。 また、少ないナンピン数で総レンジだけを広げると取引回数が少なく収益性が下がります	<ul style="list-style-type: none">• 証拠金を最適化• ナンピン数上限を最適化• ナンピン幅を最適化
③	収益性が低すぎないか	収益性が低いのは安全運用という見方もできますが、元本回収までの期間が長期化するため結果的にはロスカットの可能性が高まります	<ul style="list-style-type: none">• 証拠金を最適化• 利確pipsを最適化

4. EA稼働前に注意すべきポイント

①追加ポジションロット増加比率が低すぎないか

■ロット増加倍率を抑えることで合計ロット数を抑えた運用ができます。

■但し、利確pipsも合わせて設定しないと取引単位で収益性が下がり、場合によっては利確時にマイナス利確をしてしまうこともあります。

追加ポジションロット増加比率：1.85倍

通常レンジナンピン数：8

利確pips（通常レンジ）：40

利確pips（リスクレンジ）：60

追加ポジションロット増加比率：1.5倍

通常レンジナンピン数：8

利確pips（通常レンジ）：40 ⇒増やすか検討

利確pips（リスクレンジ）：60 ⇒増やす必要あり

ナンピン数	初期ロット					
	ロット数	合計ロット数	作成時点証拠金	利確時期期待収益	初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数
0	0.01	0.03	1,200,000	594	30,299.43	30,299.43
1	0.02	0.05	1,199,208	1,848	18,186.22	18,166.22
2	0.04	0.09	1,197,888	2,640	10,119.63	10,079.63
3	0.07	0.16	1,195,512	3,960	5,716.97	5,656.97
4	0.13	0.29	1,191,288	6,600	3,188.44	3,108.44
5	0.24	0.53	1,183,632	11,616	1,788.27	1,688.27
6	0.44	0.97	1,169,640	20,856	1,029.90	909.90
7	0.81	1.78	1,144,032	38,016	623.31	483.31
8	1.50	3.28	1,097,040	70,224	409.78	249.78
9	2.78	6.06	923,856	203,808	311.89	111.89
10	5.14	11.20	603,888	290,928	277.25	37.25
11	9.51	20.71	12,528	452,760	276.86	-3.14
12	17.59	38.30	-1,080,960	752,400	-	-
13	32.54	70.84	-3,103,200	1,307,328	-	-
14	60.20	131.04	-6,843,552	2,334,816	-	-
15	111.37	242.41	-13,762,464	4,236,408	-	-
16	206.03	448.44	-26,561,712	7,754,736	-	-
17	381.16	829.60	-50,239,344	14,264,976	-	-
18	705.15	1,534.75	-94,042,224	26,309,976	-	-

ナンピン数	初期ロット					
	ロット数	合計ロット数	作成時点証拠金	利確時期期待収益	初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数
0	0.01	0.03	1,200,000	594	30,299.43	30,299.43
1	0.02	0.05	1,199,208	1,848	18,186.22	18,166.22
2	0.03	0.08	1,197,888	2,112	11,380.04	11,340.04
3	0.05	0.13	1,195,776	2,640	7,024.79	6,964.79
4	0.08	0.21	1,192,344	3,432	4,377.79	4,297.79
5	0.12	0.33	1,186,800	4,224	2,820.92	2,720.92
6	0.18	0.51	1,178,088	5,016	1,866.38	1,746.38
7	0.27	0.78	1,164,624	5,808	1,267.54	1,127.54
8	0.41	1.19	1,144,032	6,864	884.71	724.71
9	0.62	1.81	1,081,200	24,552	648.94	448.94
10	0.93	2.74	985,632	2,640	508.91	268.91
11	1.40	4.14	840,960	-31,152	430.29	150.29
12	2.10	6.24	622,368	-83,424	391.96	71.96
13	3.15	9.39	292,896	-163,416	380.03	20.03
14	4.73	14.12	-202,896	-284,592	-	-
15	7.10	21.22	-948,432	-467,808	-	-
16	10.65	31.87	-2,068,848	-744,744	-	-
17	15.98	47.85	-3,751,584	-1,161,864	-	-
18	23.97	71.82	-6,278,064	-1,789,920	-	-

合計ロットが下がると資金的には余裕が出ますが収益性が悪化しているため、利確pipsを高く設定する必要があります。但し利確pipsが高すぎると大きな戻しがないと利確しないためリスクも高まります。反対にロット増加比率が大きすぎる場合はFX会社のロット制限も意識する必要があるのでご注意ください。

4. EA稼働前に注意すべきポイント

②総レンジ幅が狭すぎないか/取引回数を担保できるか - 1/2

■ナンピンEAは総レンジ幅が非常に重要です。総レンジ幅が狭いと大きな値動きがあった際にロスカットとなります。YOSHIMUNEには急変動に対する対応も入っていますが、じりじりと相場が一方的に動くケースもあるため総レンジ幅を意識する必要があります。



約150pips

ナンピン数	初期ロット		0.01				
	ロット数	合計ロット数	作成時点証拠金	利確時期待収益	初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	
0	0.01	0.03	1,200,000	594	30,299.43	30,299.43	
1	0.02	0.05	1,199,208	1,848	18,186.22	18,166.22	
2	0.04	0.09	1,197,888	2,640	10,119.63	10,079.63	
3	0.07	0.16	1,195,512	3,960	5,716.97	5,656.97	
4	0.13	0.29	1,191,288	6,600	3,188.44	3,108.44	
5	0.24	0.53	1,183,632	11,616	1,788.27	1,688.27	
6	0.44	0.97	1,169,640	20,856	1,029.90	909.90	
7	0.81	1.78	1,144,032	38,016	623.31	483.31	
8	1.50	3.28	1,097,040	70,224	409.78	249.78	
9	2.78	6.06	923,856	203,808	311.89	111.89	
10	5.14	11.20	603,888	290,928	277.25	37.25	
11	9.51	20.71	12,528	452,760	276.86	-3.14	
12	17.59	38.30	-1,080,960	752,400	-	-	
13	32.54	70.84	-3,103,200	1,307,328	-	-	
14	60.20	131.04	-6,843,552	2,334,816	-	-	
15	111.37	242.41	-13,762,464	4,236,408	-	-	
16	206.03	448.44	-26,561,712	7,754,736	-	-	
17	381.16	829.60	-50,239,344	14,264,976	-	-	
18	705.15	1,534.75	-94,042,224	26,309,976	-	-	

初期ポジション作成からロスカット到達までのpips数より値動きが大きい場合はロスカットとなります。

⇒証拠金、ナンピン幅、ナンピン数上限をバランスよく調整する必要があります

4. EA稼働前に注意すべきポイント

②総レンジ幅が狭すぎないか/取引回数を担保できるか - 2/2

■ロスカットまでの到達pips数はナンピン数を減らすことでも担保できます。但し、取引機会を減らすことにもなりますので、単純にナンピン数を減らすのではなく、ナンピン幅も調整しながら総レンジ幅を広げる設定が望ましいです。

証拠金 : 100万
追加ポジションロット増加比率 : 1.85倍
ポジション追加pips (通常レンジ) : 20
ポジション追加pips (リスクレンジ) : 60

ナンピン数	初期ロット						
	0.01						
	ロット数	合計 ロット数	作成時点 証拠金	利確時期 待収益	初期ポジション作成時 点からロスカット到達ま でのpips数	最大ポジション作成時 点からロスカット到達ま でのpips数	
0	0.01	0.01	0.03	1,000,000	585	25,605.03	25,605.03
1	0.02	0.02	0.05	999,220	1,495	15,336.62	15,336.62
2	0.04	0.04	0.09	997,920	2,015	8,533.23	8,493.23
3	0.07	0.07	0.16	995,580	2,860	4,810.44	4,750.44
4	0.13	0.13	0.29	991,420	4,615	2,673.76	2,593.76
5	0.24	0.24	0.53	983,880	7,995	1,491.98	1,391.98
6	0.44	0.44	0.97	970,100	14,235	853.31	733.31
7	0.81	0.81	1.78	944,880	25,870	512.33	372.33
8	1.50	1.50	3.28	898,600	47,840	334.74	174.74
9	2.78	2.78	6.06	642,760	233,610	265.59	45.59
10	5.14	5.14	11.20	170,080	262,080	255.68	-24.32
11	9.61	9.61	20.71	293,520	315,200		

例えば最大ナンピン数を「5」とした場合、総レンジ幅は約「1,500pips」と非常に広いが、最大ポジションを作ってから約「1,400pips」もあるため取引機会が少ない。(5ナンピン×20pips=100pipsの間だけ等間隔でポジションを作成し、残り1400pipsは利確するのを待ち続けるため取引機会が減少する)

同様に、ナンピン間隔を広げすぎても、各ポジション間隔が広すぎて取引機会が減少します。

⇒最終ポジションを持つてからの猶予pips及び総レンジ幅が適切となるように、ナンピン数、ナンピン幅、証拠金を設定する必要があります

4. EA稼働前に注意すべきポイント

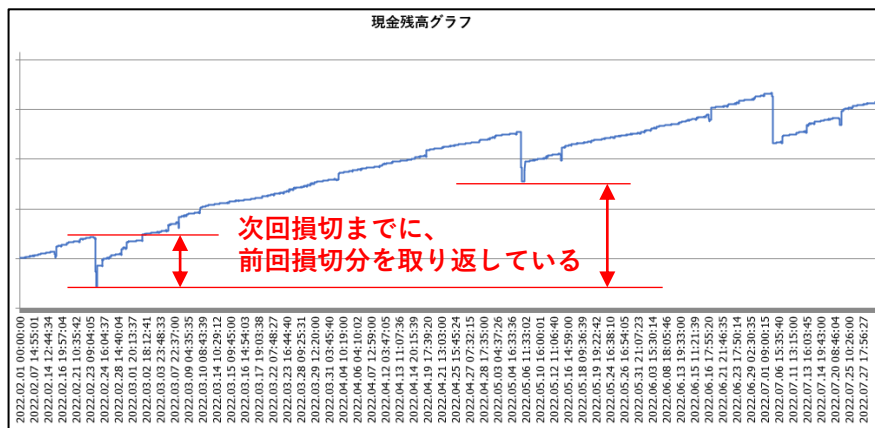
③収益性が低すぎないか

- 多くの証拠金で合計ロットを下げていれば安全と考える方もいますが、FXには予測できないほどの値動きが発生することがあるため、取引が長期化するとロスカットの可能性が上がることを意識しておく必要があります。

<参考：YOSHIMUNEのバックテストグラフ>

前提

- ・ロスカットを回避するために損切設定をON
- ・追加ポジションロット増加比率、ポジション間隔、利確pipsなど全て推奨設定



収支グラフの傾斜が浅すぎる場合は、一度ロスカット・損切があると元本回収前にまたロスカット/損切が発生する可能性があります。

反対に傾斜が急すぎる場合は、設定が極端である場合が多いため、ロスカットの頻度を意識する必要があります。

⇒ロスカット/損切を考慮して取り返せる程度に各パラメータを調整してください。

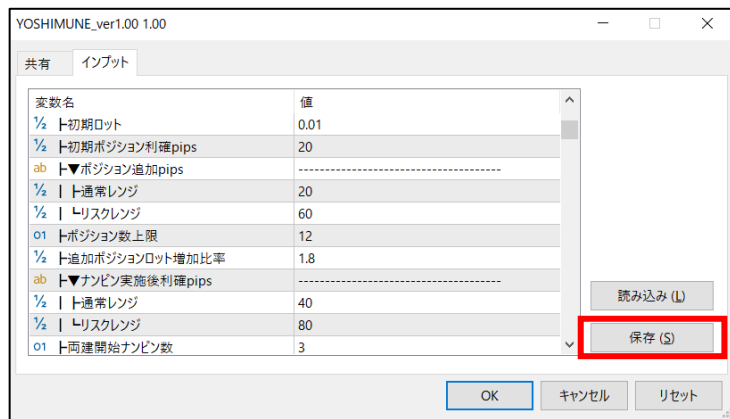
※参考

バックテストグラフの開示として、ロスカットがないことをアピールしているEAも多いですが、「カーブフィッティング」をして実績をよく見せているケースが非常に多いため見る目を養うことが肝要です。

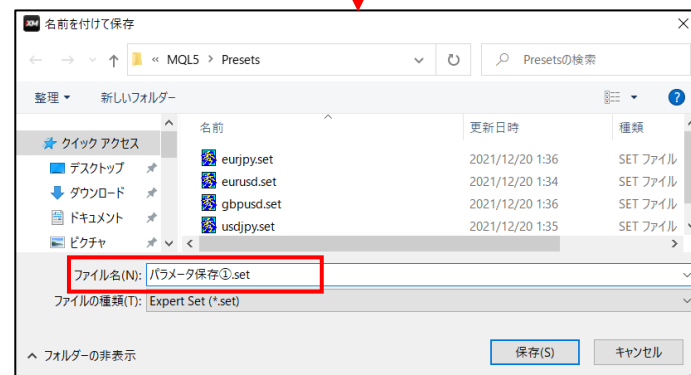
4. EA稼働前に注意すべきポイント

【参考】EAのパラメータ設定保存

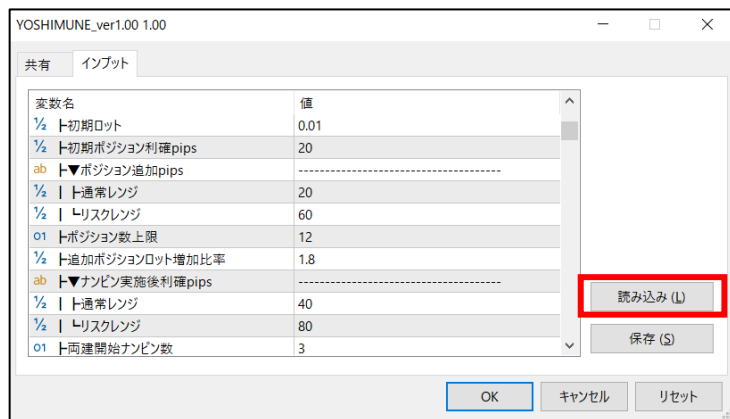
- EA稼働前に「パラメータ設定の保存」をお勧めしています。
- 特によい設定を見つけた場合など、保存をしておかないとEAの再設定等でパラメータがクリアされてしまう可能性があります。



「保存」を押すと保存することができます



「読み込み」から保存した結果を簡単に復元できます



おまけ：他のEAの設定を確認するには

- 当シミュレーションを活用して、世に出回っている他のナンピンEAの設定状況も確認できます。
- 急変動に対する対応などは加味しておりませんのであくまでも目安としてご確認ください。

一例として、スタンダード口座で推奨証拠金20万円、ナンピン倍率1.75倍、ポジション間隔は15pips、利確pipsを25pipsのEAの動作を確認
 ⇒リスクレンジという考え方が無いEAは両者に同じ値を設定してください。

パラメータ名称	値
口座種類	スタンダード
レバレッジ	1,000
有効証拠金	1,000,000
ロスカット証拠金維持率	0.2
パラメータ名称	値
初期ポジション数	3
通常レンジナンピン数	8
初期ポジション利確pips	20
ナンピン幅pips (通常レンジ)	20
ナンピン幅pips (リスクレンジ)	60
ナンピンロット増加倍率	2
ナンピン利確pips (通常レンジ)	35

ナンピン数	初期ロット				初期ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数	最大ポジション作成時点からロスカット到達までのpips数
	ロット数	合計ロット数	作成時点証拠金	利確時期待収益		
	0.01					
0	0.01	0.03	200,000	594	5,046.91	5,046.91
1	0.02	0.05	199,406	1,056	3,032.70	3,017.70
2	0.04	0.09	198,416	1,386	1,696.57	1,666.57
3	0.07	0.16	196,634	1,914	972.43	927.43
4	0.12	0.28	193,466	2,706	579.85	519.85
5	0.21	0.49	187,922	4,092	361.94	286.94
6	0.37	0.86	178,220	6,600	243.39	153.39
7	0.65	1.51	161,192	11,022	182.27	77.27
8	1.14	2.65	131,294	18,744	153.93	33.93
9	2.00	4.65	78,824	32,274	144.24	9.24
10	3.50	8.15	-13,246	55,704	-	-
11	6.13	14.28	-174,616	96,624	-	-
12	10.73	25.01	-457,360	167,970	-	-
13	18.78	43.79	-952,558	292,512	-	-
14	32.87	76.66	-1,819,600	510,180	-	-
15	57.52	134.18	-3,337,468	890,472	-	-
16	100.66	234.84	-5,994,232	1,555,488	-	-
17	176.16	411.00	-10,644,064	2,718,936	-	-
18	308.28	719.28	-18,781,864	4,754,376	-	-

最大で**8ナンピンの設定が妥当**です。
 その際、**総レンジが150pips**のため、ご自身の考えに沿った運用となるか検討が必要です。

仮に**9ナンピンの設定の場合**は**ポジション作成してからわず**か**9pipsでロスカット**が発生しますのでご認識の上での運用が必要です。